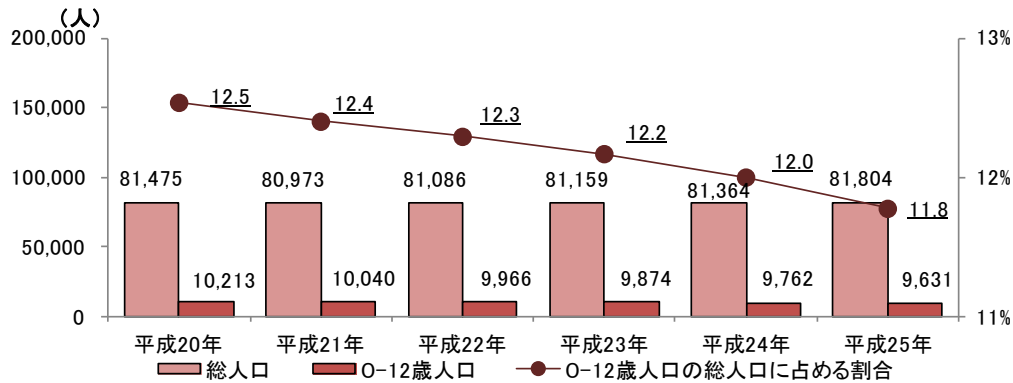


あきる野市の0-12歳人口の状況

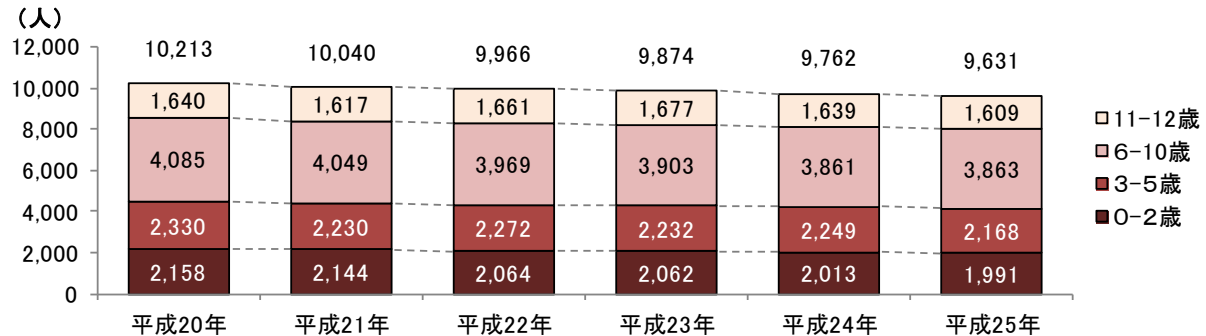
平成20年以降、総人口は増加傾向にありますが、0-12歳人口は減少傾向にあり、平成22年に1万人を下回っており、平成25年4月1日現在では9,631人となっています。また、総人口に占める0-12歳人口の割合も減少しており、平成25年で11.8%となっています。

■総人口に占める0-12歳人口の割（各年4月1日）



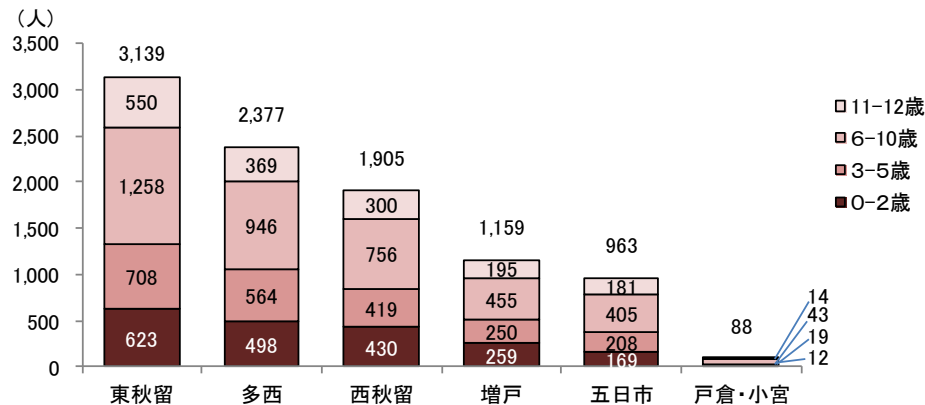
0-12歳人口の推移をみると、5歳以下の人口は減少傾向となっていますが、6-12歳人口は年によって増減はありますが、平成20年よりも増加して平成25年4月1日現在で1,609人となっています。

■0-12歳人口の推移（各年4月1日）



地区別の子どもの状況を見ると、東秋留、多西、西秋留といった都心に近い地区では子どもの数が1,000人以上と多くっており、山間部に近い地区では子どもの数が少なく、特に戸倉・小宮地区では子どもの数が100人を切っており、市内でも地区ごとに子どもの数に大きな差が生じています。

■地区別の子ども状況



資料：あきる野市住民基本台帳